

令和9年度「コミュニティ助成事業」を募集します！

一般財団法人自治総合センターでは、「宝くじの社会貢献広報事業」として、町内会などが行うコミュニティ活動に必要な、集会施設や活動備品の整備などを助成しています。

令和9年度の助成事業の申請を希望される団体は、9月18日(金)まで、町まちづくり課へお申し込みください。

「コミュニティ助成事業」で活動用備品を整備

宝くじの社会貢献広報事業として行われているコミュニティ助成事業の助成金により、本年度は1団体が活動用備品を整備しました。



新里町町内会
一般コミュニティ助成事業
コミュニティ活動に使用する
テント、発電機などを整備
しました。

町関係人口ファンミーティングを開催！



「観光以上、定住未満」として、地域と多様にかかわる「関係人口」の創出・拡大を目指したイベントを、岩手県盛岡市で開催します。

▶日時 9月12日(土) 午後6時30分～午後8時
▶会場 東北ブルスリー トレジオンルリエ
(岩手県盛岡市盛岡駅前通7-15 ダイワロイネットホテル盛岡駅前2階)

☎ 町まちづくり課 (☎852・5361)

助成事業の種類

- 1 一般コミュニティ助成事業 (100万円～250万円)
コミュニティ活動に直接必要な設備などの整備
(例) 除雪機、テント、エアコンなど
- 2 コミュニティセンター助成事業
(対象となる事業費の3/5以内で、上限2,000万円)
集会施設の建設整備
※土地取得や造成、外構工事、解体処理、既存施設の購入などは対象外
- 3 地域防災組織育成助成事業 (30万円～200万円)
自主的防災組織による防災活動に直接必要な機器などの整備
(例) テント、救出用資器材、避難用設備など

対象団体 (規約、会則等が必要です)

- 1～2・・・町内会またはその連合体
- 3・・・自主防災組織またはその連合体(消防団は除く)

申請手続き

申請書類は、県を経由して自治総合センターへ提出します(同センターの審査により、助成の可否が決定しますので、必ず助成されるものではないことをご了承ください)。

その他事業の詳細は、QRコードから自治総合センターホームページをご覧ください。

☎・☎ 町まちづくり課 (☎852・5361)



昨年のゲスト小玉大也さん



昨年のゲスト本田望恵さん

集落支援員のつなぐ Gojome!

集落支援員とは？

地方自治体から委嘱を受けて集落の維持・活性化を支援しています。

こんにちは！集落支援員の竹内です。

先月は富津内地区の落合と富田の戸別訪問と合わせて、さくらの会の健康体操とサロンたんぽぽ会を見学させていただきました。

さくらの会の健康体操は、富津内地区公民館で毎週水曜日に開催されているサロンで、音楽に合わせた足踏み運動や手の運動など、参加者の皆さんは、楽しく体を動かしていました。

サロンたんぽぽ会は、毎月5日に中津又地区コミュニティセンターで花壇づくりやゲーム、ランチなどのサロン活動をされています。8月は折り紙の飾り箱作りとわたあめ作りをしました。



富津内地区公民館でのサロンの様子

どちらのサロン活動も継続して開催され、常に十数人ほどの参加者がいることから、お互いの見守りや交流のための重要な場になっています。

過疎化が進む中で気軽に集まり、顔を合わせて交流できる場はこれまで以上に大切になっていると感じます。こうした活動が、地域のつながりを保ち、住み慣れた地域で安心して暮らしていくための支えにもなっているのではないのでしょうか。

ふるさとを想う

千代田区をもっと身近に

馬場目寺庭出身 佐々木 一輝

東京都小平市に住んで間もなく15年、ふるさと五城目会に入会して7年半になります。新型コロナウイルス感染症の流行により、2年間は行事が開催されない時期もありましたが、これまでに2月の皇居内濠駅伝、3月のさくらまつり(3年前からは千鳥ヶ淵公園で開催)、5月の神田祭(2年に1度開催)、6月の赤坂日枝神社神幸祭(2年に1度開催)、8月の麴町納涼子ども会など、多くのイベントに参加してきました。

加してもらいたい」という前会長の思いが、少しずつ形になっていくことを強く感じています。

私自身は、来年春に東京生活15年の節目として地元へ戻る予定です。しかし、来年5月の神田祭には引き続き参加する予定です。再来年の赤坂日枝神社神幸祭は500年祭として、これまで以上に盛大な開催が予定されています。ふるさと五城目会の役員の一人として、姉妹都市・千代田区の祭りの魅力を発信しながら、五城目町からの参加につながる第一歩となるよう、これからも力を尽くしていきたいと思っています。

